

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(1)-ア	全産業における労働生産性の向上	施策	①リゾテックおきなわの推進による産業DXの加速化
			施策の小項目名	○全産業におけるDX促進
主な取組	スマート農林水産技術の実証		対応する成果指標	各種支援によりDXの取組が促進された企業数(累計)
施策の方向	・小売業や飲食店・宿泊業等サービス業における予約・注文のオンライン化やキャッシュレス決済の導入、建設産業におけるi-Construction及びBIM/CIM等の促進、医療・介護分野におけるロボット・ICT化、農林水産業におけるドローン活用及びデータ分析等による生産性向上など、全産業におけるDXを促進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
持続可能な農林水産業の振興を図るため、関係機関と連携の下、デジタル技術等のスマート農林水産技術を活用した省力化に向けた実証に取り組む。	県,市町村,農協等	スマート農業機器や技術等を活用した実証展示ほの設置		
		展示ほ設置産地数(累計)		
		1地区	1地区(2地区)	1地区(3地区)
担当部課【連絡先】	農林水産部農林水産総務課	【 098-866-2254 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	スマート農業実証プロジェクト			予算事業名	スマート農業実証プロジェクト	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
国直轄	委託			国直轄	委託	
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
先端技術を活用したスマート農業の導入によるさとうきび栽培における省力化等に向けた取組を支援した。				先端技術を活用したスマート農業の導入によるさとうきび栽培における省力化、品質向上等に向けた取組を支援する。		

活動指標名	展示ほ設置産地数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	-地区	-地区	1地区	1地区	100.0%	順調	さとうきび栽培における機械化一貫体系の自動化による省力化等に向けた展示ほ設置を1産地で支援した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

スマート農業の展示ほ設置を1産地で支援し、おおむね順調に進捗している。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
-	-

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
③ 他地域等との比較 (内部要因)	本県の農業は、亜熱帯海洋性気候の特性を生かした品目の生産や栽培体系により営農していることから、他地域で実証された技術等をそのまま導入できないため、全国の現状と比較すると遅れが見られる。	③ 他地域等事例を参考とした改善	スマート農業技術については、全国各地で目覚ましい技術の進展があることから、関係機関との連携により、他地域における優良事例を参考とした技術を下に導入の検討を進める。
④ 社会・経済情勢の変化 (外部環境の変化)	本県においても生産年齢人口の減少が進んでおり、人手不足の状況が進展していることから、農作業における省力化技術の導入については、必要性が高まっている。	⑥ 変化に対応した取組の改善	人手不足の状況が進んでいる状況を踏まえて、関係機関と連携し、農作業の省力化等に向けた先端技術の導入に向けた取組を進める必要がある。